

令和3年度資源ごみ集団回収活動助成金交付事業 はじめませんか？ 資源ごみの集団回収！

問合せ先

役場住民課生活環境係 ☎574・2213

町では、ごみの減量と限りある資源の有効利用、地域コミュニティの活性化を図るため、地域住民の皆さんによる「集団回収」を推奨しています。
皆さんの地域などで、身近なりサイクル活動として「集団回収」を始めませんか？

対象団体	町内の子ども会、町内会、老人クラブ、女性団体、PTAなど、5世帯以上で構成する団体
助成の内容	
助成金の交付▼	基本額 1団体5000円（年度内1回限り） 加算額 回収量1kgにつき4円
対象品目▼	新聞、段ボール、雑誌、ビール瓶、一升瓶、アルミ缶
集団回収のメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集団回収を通じ、地域のコミュニティの形成が促進されます。 ・ 実施団体の活動費として、助成金を有効に活用できます。 ・ 資源の大切さを学ぶなど環境意識が高まります。 ・ 分別が徹底され質の高い資源物を回収できます。
資源回収をはじめるとは？	<p>① 団体のなかで、必要な役割や回収する資源物の種類、いつ、どこに、どのように集めるかなどを決め、回収業者と相談します。</p> <p>② 「集団回収活動実施団体登録申請書」を町に提出します。 ※すでに登録されている団体については、提出は不要です。</p> <p>③ 事前に決めた回収日時、場所、出し方を守り、資源物を出します。回収後は、回収業者から「買上げ伝票」等ももらい、この伝票を添えて助成金交付申請書を町に提出します。</p> <p>必要書類▼助成金交付申請書、資源ごみ回収実績報告書、買上げ伝票等</p>

集団回収とは

子ども会や町内会などの地域団体が、家庭から出る新聞紙や瓶、アルミ缶などの資源ごみを自主的に回収する「住民主体のりサイクル活動」で、回収業者に売り払った代金とは別に、回収した資源ごみの量に応じて町から助成金が交付されます。



資源ごみの分別状況について

問合せ先

役場住民課生活環境係
☎574・2213

日ごろから、ごみの適正排出にご協力いただきありがとうございます。
本町の資源ごみ分別状況はおおむね良好であり、十勝管内でもトップクラスにあります。引き続きご協力いただきますと同時に、今一度確認いただきたい次の2点について適正な分別をお願いします。

リサイクルの対象となる資源物にはリサイクルマークが表示されています。本体には表示されず、外装に表示されている場合もありますので、マークをよく確認して分別してください。

不明な点がありましたら役場住民課生活環境係までお問い合わせください。



「その他のプラスチック」の間違った分別

混入異物	正しい分別
小型ペットボトル	ペットボトル
ジッパー付き保存袋	燃やさないごみ
プラスチック製スプーン パケツ・おもちゃ	
スポンジ	
アルミ箔	
乾燥剤	燃やすごみ
湿布薬	
絆創膏	



「その他の紙」の間違った分別

混入異物	正しい分別
油や食品残渣が付着した「その他の紙」	燃やすごみ
封筒	紙パック
牛乳パック等の紙パック	
ダンボール	ダンボール
チラシ・コピー紙	雑誌
トイレットペーパーや食品ラップ等の芯	
農業関連の袋（業務用）	農業協同組合へお問い合わせください

分別にご協力ください！

しんきん支援ネットワーク事業承継無料相談 in 十勝

◀無料相談会日程▶

4月	5月	6月	7月	8月	9月
7日(水)	11日(火)	2日(水)	6日(火)	3日(火)	2日(木)
8日(木)	12日(水)	3日(木)	7日(水)	4日(水)	3日(金)

◀相談場所▶

一般社団法人しんきん事業承継支援ネットワーク道東支所
(帯広市西2条南7丁目17番地2 ハヤカワビル3F)

◀定員▶

1日3組(1組90分程度)

※完全予約制。お申し込み後に日程調整を行います。

◀申込み方法▶

電話またはファックス、メールでお申し込みください。

◀お問合せ・申込先▶

帯広信用金庫経営コンサルティング室

☎0155-21-5353 / FAX 0155-24-3348

consul@obihiro.shinkin.jp

しんきん支援ネットワーク 事業承継無料相談 in 十勝

問合せ先

帯広信用金庫
経営コンサルティング室
☎0155・21・5353

しんきん支援ネットワーク事業承継無料相談 in 十勝が開催されます。
事業承継を考えてはいるけれど、どこから手をついたらいいかわからない...
まずはあなたの「想い」を聞かせてください。事業承継の専門家が、課題を整理し解決策を一緒に考えます。ご相談は無料です。